

# 保健補導員会の活動

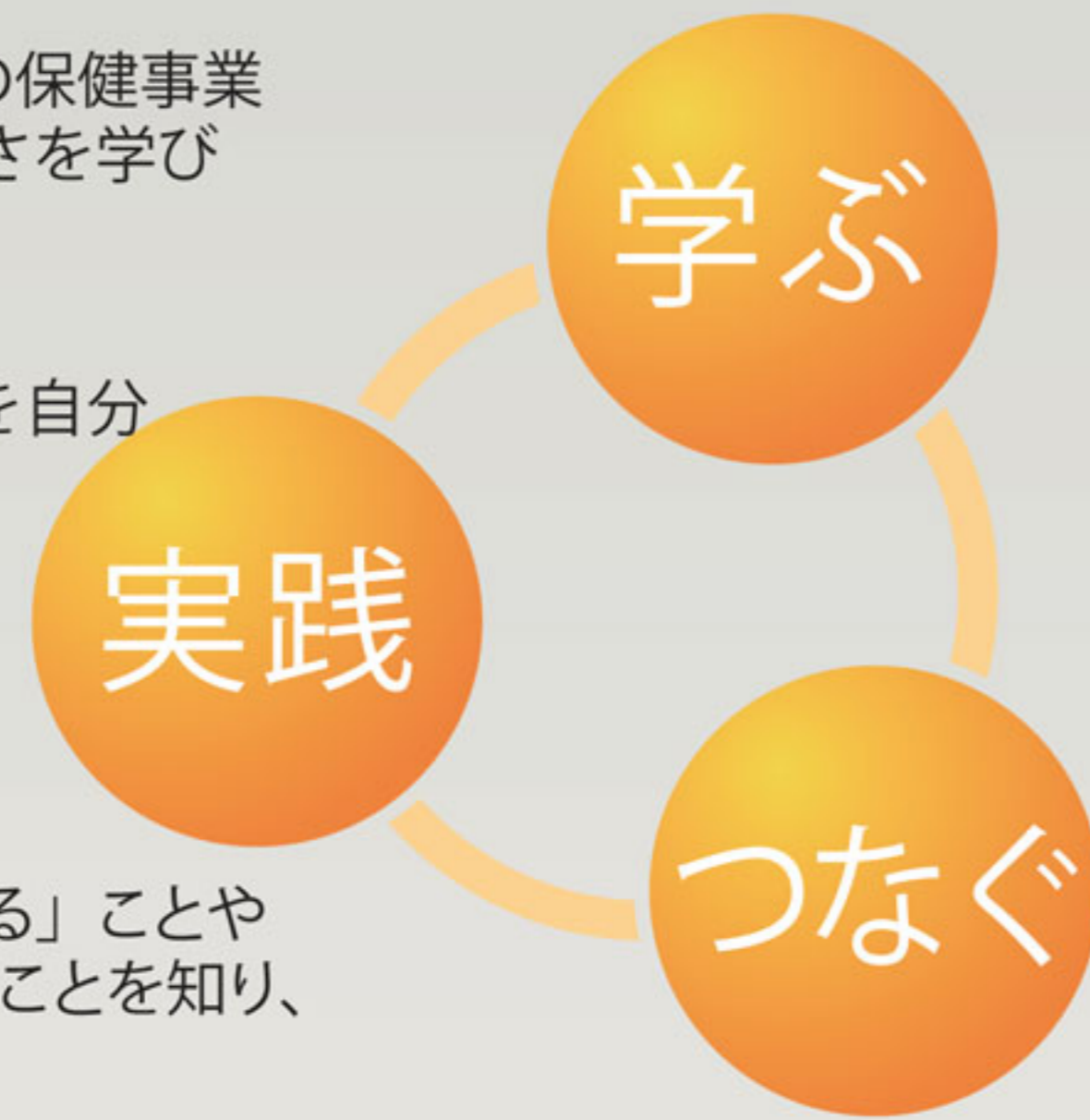
Copyright May.2012. Suzaka City

ブロック会や研修会での学習、まちの行事や市の保健事業の協力を通じて、仲間と一緒に健康づくりの大切さを学びます。

活動で学んだことを自ら実践して、自分の健康を自分でつくり、守れるようにします。

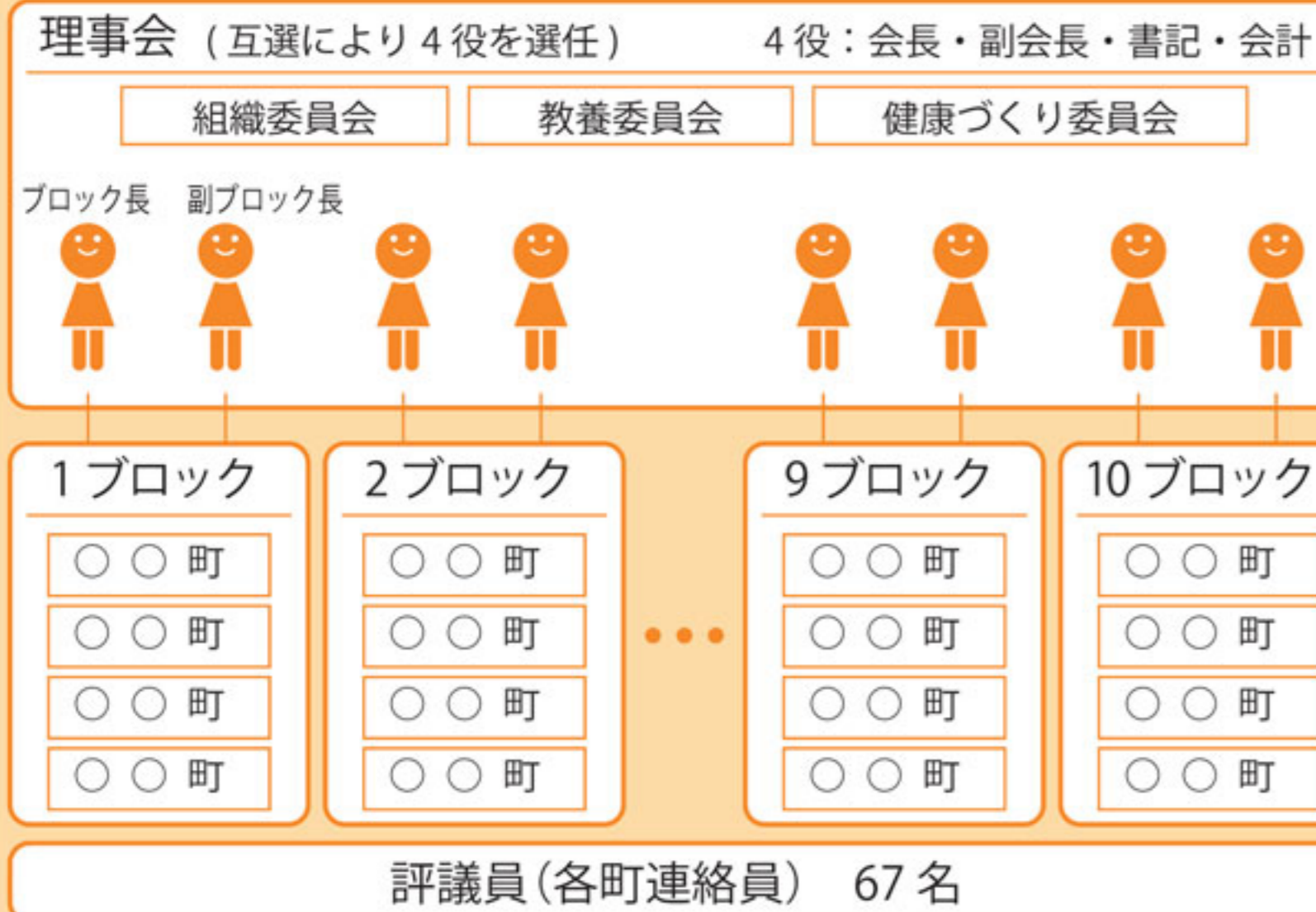
そして、「よかったこと」「気づいたこと」などを、家族やまちの人に伝えます。

お年寄りや若いお母さんなどへ「一声かけ、話をする」ことや「様々な年代の人と交流する」ことで、新たにまちのことを知り、より大きな健康づくりの輪をつないでいきます。



## 保健補導員会の組織

### 須坂市保健補導員会



### 保健補導員数



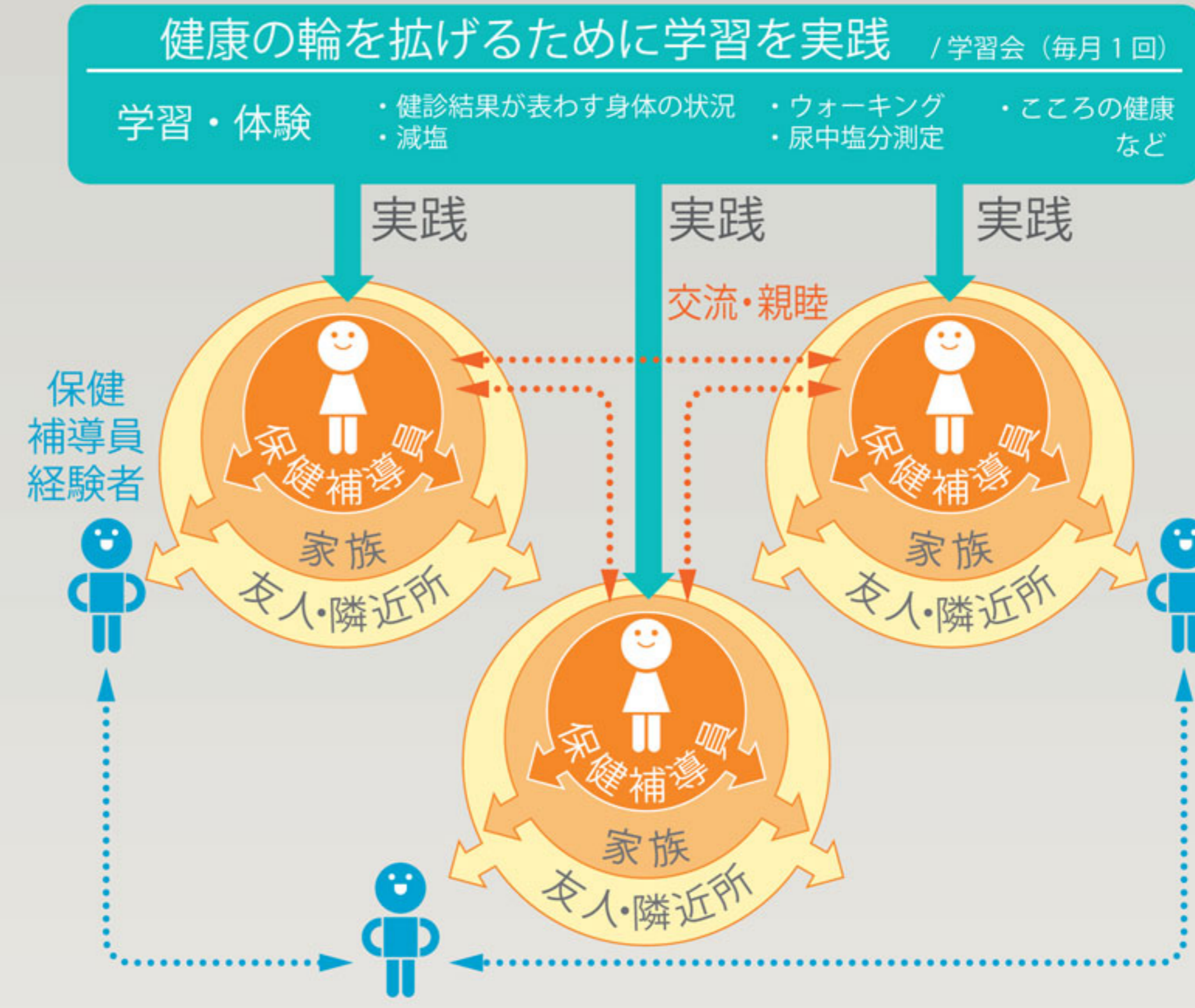
### OB活動 (現役も含まれる)

現役補導員活動に協力することと共に仲間の親睦や研修をしています。

### 保健補導員制度の起こり

大東亜戦争末期の食糧不足、過労、寄生虫、伝染病、母乳不足と保健婦の手を必要とする病気が多く保健婦は日夜飛び回っていました。そんな状況の昭和20年中、命や暮らしを守るために自分たちでできることは自分たちで取り組もうと旧高甫村の主婦等の「保健婦さん何か手伝わせてくれないか」の一声から須坂市の補導員会は始まりました。合併して須坂市となり昭和33年から現在まで活動が引き継がれています。平成29年には60周年を迎えました。

## 活動と効果



## 具体的活動内容

